

## 【ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）に関する利用実態調査】

# SNSごとに利用形態に特徴が?!

### ～ 登録動機に差 ～

試しに登録する Facebook と Twitter、友達に誘われて登録する mixi

### ～ Facebook は情報収集に、mixi は近況報告がトップの利用法 ～

Facebook や Twitter は情報収集、mixi は身近な友達との会話が上位に

### ～ 5年後も使っていたいSNS・1位は mixi ～

1位は mixi 38.2%、2位は Twitter 30.4%、3位は Facebook 27.9%

インターネットにおける新たなコミュニケーション手段として、年代を問わず利用が拡大している「ソーシャルネットワーキングサービス（※以下：SNS）」。利用者はどのような目的で SNS を活用し、ネット上のコミュニケーションを楽しんでいるのでしょうか。メディアインタラクティブでは、国内在住の10代から50代のソーシャルネットワーキングサービスを利用している男女800名を対象に「ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）に関する利用実態調査」を実施いたしました。

#### 【調査概要】 「ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)に関する利用実態調査」

- ◆ 調査期間 : 2011年2月15日（火）～2月16日（水）
- ◆ 調査サンプル数 : 800名（10代～50代 男女）
- ◆ 調査地域 : 全国
- ◆ 調査方法 : インターネット調査

### 【調査結果概要】

1

#### 国内ユーザーSNS利用率・トップは、mixiで69.6%

1位は mixi 69.6%、2位は Twitter 40.9%、3位は Facebook 23.0%

2

#### 各サービスの印象 Facebookは「海外に強い」イメージ

Facebookは「海外に強い、使い方がよく分からない」、mixiは「周囲の友達がやっている、安心できる」

3

#### 主な利用法は、Facebookは情報収集、mixiは近況報告がトップ

FacebookやTwitterは情報収集、mixiは身近な友達との会話が上位に

4

#### 登録動機 FacebookとTwitterは「試しに登録」が多い結果に

FacebookとTwitterは「試しに登録」に対し、mixiは「友達に誘われて登録」が1位と、登録動機に差

5

#### 友達の投稿に対する返信率・1位は mixi

友達の投稿への返信率は、1位は mixi37%、2位は Facebook31%、3位は Twitter29%

6

#### 5年後も使っていたいSNS・1位は mixiで38.2%

1位は mixi38.2%、2位は Twitter30.4%、3位は Facebook27.9%、GREEとモバゲータウンは10%以下

【調査結果】

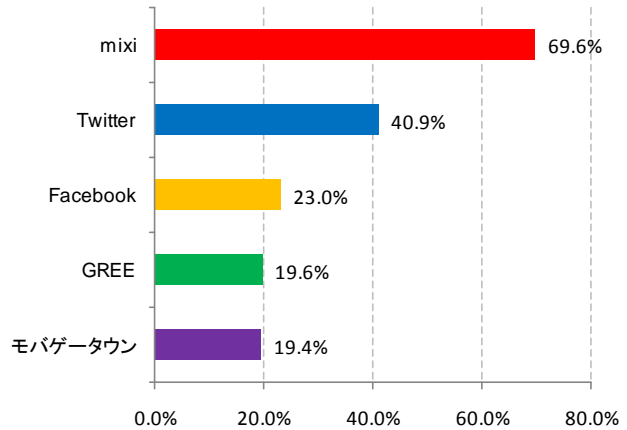
1 国内ユーザーSNS利用率・トップは、mixiで69.6%

1位はmixi 69.6%、2位はTwitter 40.9%、3位はFacebook 23.0%

調査対象者が『利用している SNS』を複数回答で聞いたところ、1位はmixiで69.6%、2位以下はTwitterが40.9%、Facebookが23.0%、GREEが19.6%、モバゲータウンが19.4%と続いています。

調査に回答した日を基準に、『最近利用した日』を尋ねたところ、mixiとTwitterは「本日」が最も多く、そのほかのSNSは「1週間以内」が最も多い結果になっています。

【グラフ1】「利用している SNS」※複数回答



2 各サービスの印象 Facebookは「海外に強い」イメージ

Facebookは「海外に強い、使い方がよく分からない」、mixiは「周囲の友達がやっている、安心できる」

それぞれのSNSごとに『どのような印象を持っているか』を複数回答で聞いたところ、Facebookは、1位が「海外に強い」:59.6%で他を圧倒。海外に約6億ユーザーと言われるユーザーと交流できるところに魅力を感じるユーザーが多く、そのほか「ビジネスでの利用」が31.3%となり、ビジネスパーソン向けSNSというイメージも強い。しかし一方で、全体の43.7%が「使い方がよく分からない」と回答しており、サービスの認知が拡大しているが、その活用法は十分に浸透していないようだ。

mixiは1位に「周囲の友達がやっている」:52.0%、2位が「楽しい」:51.9%、3位以下は「便利」:48.6%などで、リアルな友達・知人とのコミュニケーションが簡単にできることに対して前向きな印象を持っているという結果に。また、「公開する情報、相手を細かく設定できる」:40.1%、「プライバシー設定が細かく安心できる」:21.8%にも支持が集まっており、コミュニケーションをリアルな友達・知人に限定して、mixi上で「知らない人」からの閲覧やコンタクトを拒否できることに安心感や好感を持っている様子が明らかになった。

Twitterも、「海外に強い」:44.0%が1位となり、そのほか「楽しい」、「便利」がともに38.7%で上位にくる中、「使い方がよく分からない」という意見も30.4%と高い値となった。

GREE、モバゲータウンはゲームコンテンツが豊富なことから「楽しい」(GREE:32.2%、モバゲータウン:33.5%)が1位であるが、2位の「使い方がわからない」(GREE:24.1%、モバゲータウン:24.9%)の割合も高い結果となっている。

【表2】「利用している SNS にどのような印象を持っているか」※複数回答

	1位	2位	3位
Facebook	海外に強い 59.6%	使い方がよく分からない 43.7%	ビジネスでの利用 31.3%
mixi	周囲の友達がやっている 52.0%	楽しい 51.9%	便利 48.6%
Twitter	海外に強い 44.0%	楽しい 38.7%	便利 38.7%
GREE	楽しい 32.2%	使い方がよく分からない 24.1%	身近、親近感がある 22.1%
モバゲータウン	楽しい 33.5%	使い方がよく分からない 24.9%	使いやすい 21.9%

**3 主な利用法は、Facebook は情報収集、mixi は近況報告がトップ**  
**Facebook や Twitter は情報収集、mixi は身近な友達との会話が上位に**

『利用している SNS で友達・知人とのような内容のコミュニケーションをとっているか』を複数回答で聞いたところ、Facebook は、情報収集として「閲覧するだけ」:32.5%が 1 位で、「近況報告」:30.1%、「世間話」:24.8%を上回っており、友達・知人と積極的に交流するところまで踏み込んでいない側面もあるようだ。

mixi は、「近況報告」、「世間話」がともに 39.3%、「趣味に関する話」:34.6%が上位で、リアルな友達・知人との間での会話が活発に行われているようだ。

Twitter は、「世間話」:40.5%が 1 位で、そのリアルタイム性から日常起きていることをきっかけに会話が起きているようだが、2 位は「閲覧するだけ」:34.5%であり、情報収集として活用されているようだ。

GREE の 53.5%、モバゲータウンの 52.8%にあたる約半数が「閲覧するだけ」と回答しており、交流を求めるといよりはゲーム目当てでの利用実態を伺わせる結果となっている。

【表 3】「利用している SNS で友達・知人とのような内容のコミュニケーションをとっているか」※複数回答 ※「その他」は除く

	1位	2位	3位
Facebook	閲覧するだけ 32.5%	近況報告 30.1%	世間話 24.8%
mixi	近況報告 39.3%	世間話 39.3%	趣味に関する話 34.6%
Twitter	世間話 40.5%	閲覧するだけ 34.5%	近況報告 24.5% 趣味に関する話 24.5%
GREE	閲覧するだけ 53.5%	趣味に関する話 12.4%	世間話 12.0%
モバゲータウン	閲覧するだけ 52.8%	世間話 11.8%	趣味に関する話 8.7%

**4 登録動機 Facebook と Twitter は「試しに登録」が多い結果に**  
**Facebook と Twitter は「試しに登録」、mixi は「友達に誘われて登録」が 1 位と、登録動機に差**

『各 SNS に登録したきっかけ』を複数回答で聞いたところ、mixi は「普段遊んでいる友達に誘われて」:44.3%、「国内の普段なかなか遊べない友達に誘われて」:21.0%と、リアルな友達・知人に誘われてサービスに登録。

mixi 以外の SNS の各 1 位は、いずれも「試しに」という結果で、Facebook は 20.9%、Twitter は 25.8%、GREE は 23.6%、モバゲータウンは 22.3%となった。また「流行っていたから」は Facebook が 12.1%、Twitter が 19.5%と、登録のきっかけとしても多く、テレビなどマスメディアで取り上げられることが多くなったことが登録の動機に強く結びついているようだ。

【表 4】「各 SNS に登録したきっかけ」※複数回答

	1位	2位	3位
Facebook	試しに 20.9%	普段遊んでいる友達に誘われて 18.0%	海外の友達に誘われて 15.5%
mixi	普段遊んでいる友達に誘われて 44.3%	国内の普段なかなか遊べない友達に誘われて 21.0%	試しに 11.7%
Twitter	試しに 25.8%	流行っていたから 19.5%	普段遊んでいる友達に誘われて 16.6%
GREE	試しに 23.6%	普段遊んでいる友達に誘われて 20.2%	インターネット広告を見て 14.3%
モバゲータウン	試しに 22.3%	普段遊んでいる友達に誘われて 17.5%	流行っていたから 12.7% インターネット広告を見て 12.7%

5

**友達の投稿に対する返信率・1位は mixi**

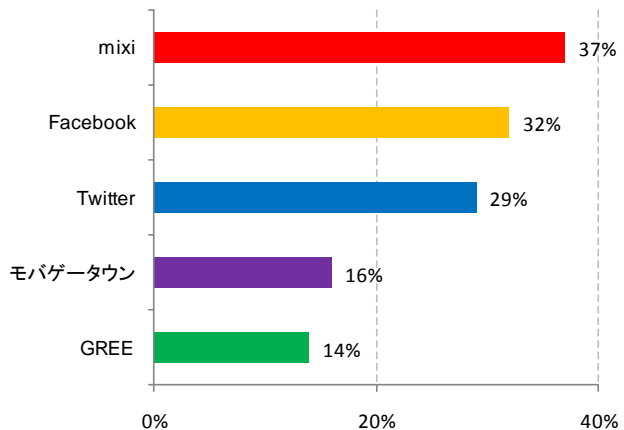
友達の投稿への返信率は、1位は mixi 37%、2位は Facebook 32%、3位は Twitter 29%

SNSでは、友達・知人の投稿に対して、フィードバック(コメントやイイネボタン、リツイート等)することで、コミュニケーションを行っている。そこで、『利用している SNS の中で、「友達の投稿」に対してどの程度の割合で返信しているか』を聞いたところ、1位は mixi で37%、2位は Facebook で32%、3位は Twitter で29%であった。友達とのコミュニケーションを重視する SNS では、コミュニケーション頻度が高い実態が明らかになった。

1位の mixi では、約40%のフィードバックが行われ、活発にコミュニケーションが行われていることが明らかになった。

一方、モバゲータウンとGREEは15%前後であり、友達とのコミュニケーションはほとんど行われていないようだ。

【グラフ5】「利用している SNS の中で、「友達の投稿」に対してどの程度の割合で返信しているか」



6

**5年後も使っていたいSNS・1位は mixi で 38.2%**

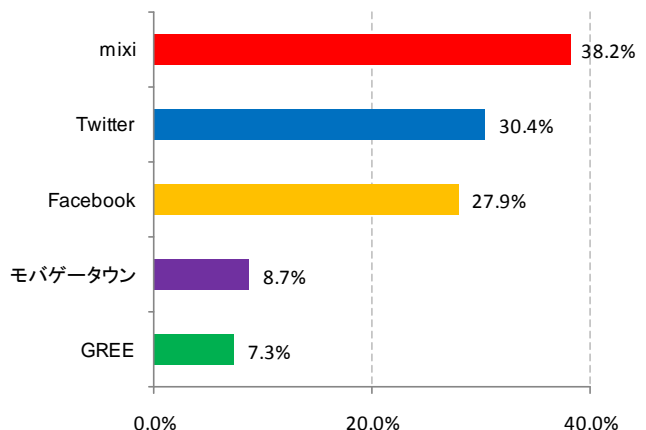
1位は mixi 38.2%、2位は Twitter 30.4%、3位は Facebook 27.9%、GREE とモバゲータウンは 10%以下

『5年後も利用したい SNS』を聞いたところ、1位は mixi で 38.2%、2位は Twitter で 30.4%、3位は Facebook で 27.9%となり、友達・知人との関係を重視するサービスに支持が集中した。

一方で GREE は 8.7%、モバゲータウンは 7.3%という結果であった。

「友達・知人とつながって交流する」という目的で利用している SNS は、5年後も利用したいという回答が多く、いずれも自分のリアルな人間関係を育てゆくもう一つの場として、なくてはならないものになっているようだ。

【グラフ6】「5年後も利用したい SNS」※複数回答



## PRESS RELEASE

2011. 3. 10



### 【各サービスについて】

#### Facebook（フェイスブック）

2004年にアメリカで開設されたソーシャルネットワーキングサービス。2011年1月現在、欧米を中心に世界に6億人の登録者がいると言われている。日本国内の利用者数は推定308万人。「Facebook ページ」という企業やブランドのファンページが国内で注目されており、企業の参入が進んでいる。

#### mixi（ミクシィ）

2004年に開始した株式会社ミクシィが運営する国内最大のソーシャルネットワーキングサービス。登録者数は2265万人、月間290億ページビュー（うち、モバイルPV=240.2億）。mixi日記、mixiボイス、mixiチェックなどソーシャルグラフ内の中で交わされるコミュニケーション投稿は月間6億件を突破した（数字は2010年第3四半期決算発表より）。

#### Twitter（ツイッター）

2006年にアメリカで開設されたコミュニケーションサービス。140文字以内で短い文章を「ツイート」（つぶやき）すると繋がっている「フォロワー」（友達・知人を中心にした閲覧者）と共有される。日本ではデジタルガレージグループが日本語版の運営支援をしている。国内利用者は1290万人（ニールセン調べ：2010年12月）。

#### GREE（グリー）

2004年に開始したグリー株式会社が運営する携帯電話向けゲーム配信サービス。ゲームを通じた登録者への課金が大ききビジネスモデルとなっている。友達と繋がりにコミュニケーションを取ることができる SNS の側面ももつ。総会員数は2383万人（2010年12月現在）。

#### モバゲータウン

2006年に開始した株式会社ディー・エヌ・エー（DeNA）が運営する携帯電話向けゲームサイト。友達と繋がりにコミュニケーションを取ることができる SNS の側面ももつ。2011年2月には「mobage」へとサービス名称の変更を発表している。また、Yahoo!と共同でパソコン向けに「Yahoo!モバゲー」を展開。総会員数は2448万人（2010年12月現在）。

### 【引用・転載時のクレジット表記のお願い】

本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例> 「インターネット調査のメディアインタラクティブが実施した調査結果によると・・・」

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社メディアインタラクティブ

アイリサーチ事務局：飯村崇史

TEL 03-6826-5000 FAX 03-6419-8375

e-mail [pr@i-research.jp](mailto:pr@i-research.jp) <http://www.i-research.jp>

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-26-18 矢倉ビル 6F